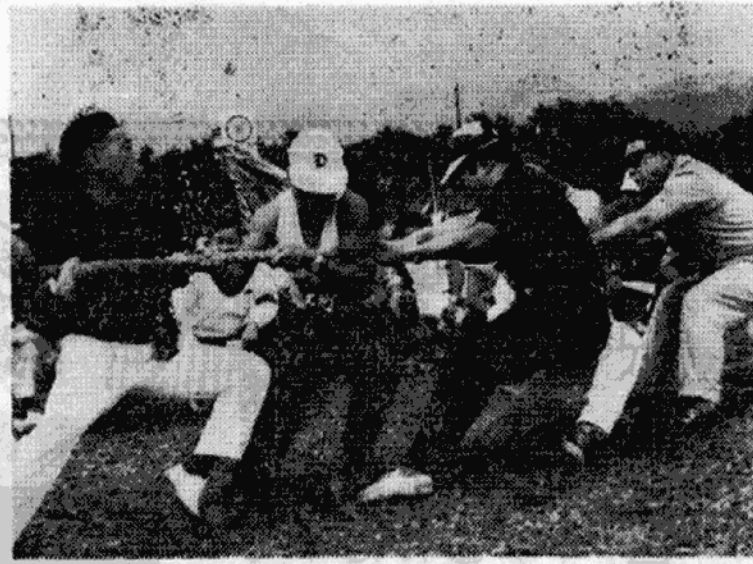


# 盛大だった市民運動会

## 曇天にもめげず 力いっぱい競技を展開



ことしも市民運動会が9月13日に所野公園競技場で盛大に行なわれました。昨年より参加自治会が少なかったが、ことしは全種目を得点競技にしたため、連日「写真 綱引競技に出場した大工町チームの健闘ぶり」

った意味で大会気運が盛りあがりました。この日、ざっと三千五百人が集まり、老いも若きも力いっぱいの健闘をくりひろげ、結局、所野自治会が二連勝して恒例の秋の運動会は無事終了しました。

### 増淵君ら二十四人が

### 国内聖火リレーに参加

第四コースとして北海道から本州入りの聖火は、9月30日に福島県から本県にはいり、五十

七区間をリレーされて10月2日茨城県へ引き継がれました。こうして聖火は若人によってリレーされたのですが日光市から

も二十四人の若人がこれに参加しています。そのなかで増淵充佑君(日高二年、安良沢町)は第四十六区の正走者として、陸上自衛隊前から、上三川町まで(二キロ)を立派に走り見事その重責を果たしました。また、増淵君の弟、久文君(日中三年)は随走者として第三十九区を走るなど、兄弟そろって聖火リレーに参加しました。日光市からの参加者つぎのとおり。

- 46区正走者 増淵充佑(日高)
- 35区副走者 横山均、伊原省吾(古河電工)
- 46区随走者 鶴見弘、笹本俊之、福田光也、小平和之、松川憲三、丸井久雄、門馬信男、小池和彦、佐々木松徳(以上日高生)
- 30区随走者 湯沢康夫(東中)
- 竹之内光男、飯貝久夫(以上中宮町中)
- 孝治、宇賀神勝(以上小来川中)
- 39区随走者 増淵久文、中山典夫、船山敏、田中日出夫(以上百中)
- 山崎勇(東中)
- 25区随走者 金子実、斉藤勉(以上今高)

日本観光協会と共では、オリンピック東京大会の期間中、来日した外国人に対する「ことば」のサービスとして、善意通訳を行ないます。

### オリンピック



### 善意通訳に

### 宮川さんら

### 九人

### サービス

うなバッチを胸につけて、期間中市内で通訳活動を行います。日光市関係で、この善意通訳となった方はつぎのとおり。

- 宮川三郎(安川町) 小島和子(細尾) 橋本信吉(下鉢石) 名古原良太(七里) 田中宏一(中宮町) 黒崎好二(稲荷町) 高橋俊映(今市市) 藤井量子(丹勢) 鈴木武治(四軒町)



〔写真 正走者の増淵君(右)と弟久文君〕



### 警察署から

夏山シーズンの防犯総決算の結果、今年は日光に訪れたキャンパー・ハイカーのマナーが非常に良く、傷害・暴行事件は一件も発生しなかった。

これは、湘南地方とは対照的で、喜ばしいことである。

### 郵便局から

長らく、局舎改装のため、ご不便をかけたましたが、このほど日光・中禅寺両郵便局が新装なり10月1日より開局することになった。

### 電報電話局から

農村振興の一環として、39年11月末までに山久保白沢地内に自動電話が一方所架設になる。(同地区は現在山久保小学校に一台あるだけで、地区住民は部落に電話が架設されることと切望していたもの。)

### 土木事務所から

オリンピックに訪れる外人観光客に日光杉並木の景観を觀賞してもらうために、このほど日光・宇都宮線旧並木街道の道路を整備した。工費は約三百万円。通行は日光から宇都宮方面に行

く場合にかぎられ、交通難緩和のため一般の車も利用してもらいたい。

### 国鉄駅から

オリンピック輸送ダイヤとして、それぞれ次の期間中、臨時電車を増発する。外人観光客でなく、一般の方も大いに利用してほしい。

△10月3日から28日まで 毎日(特別日光号)

横浜発9時27分、日光着11時59分、日光発18時2分、横浜着21時18分。

△10月3日から10月31日まで 毎土曜日(臨時日光号)

日光発10時27分、上野着12時21分、上野発12時44分、日光着15時15分。

△10月4日から11月23日まで 毎休日(普通電車)

上野発8時9分、日光着11時5分、日光発15時19分、上野着17時59分。〔新装の郵便局舎〕

